

やべがわすいけい きたのせきかわ
 矢部川水系 北ノ関川1 砂防事業
 やまかわきたせき
 福岡県 みやま市山川町北関

1. 事業概要

1) 流域の概要

きたのせきかわ やまかわきたせき
 北ノ関川1はみやま市山川町北関地内に位置し、一級河川矢部川水系飯江川を流れる流域面積0.07km²、
 現況溪床勾配1/7.2の溪流である。また、北ノ関川1の下流域は、土砂災害警戒区域等に指定している。

2) 事業の必要性

本溪流は、過去の降雨などによる荒廃が著しく、上流域では、流出土砂や流木が堆積している状況である。
 本溪流の下流には、人家37戸、九州自動車道、国道等の公共施設が多数存在し、土石流が発生すれば、
 被害は甚大なものになると推測される。

また、本溪流の北ノ関川1砂防事業は、現在施工中である北ノ関川5砂防事業と保全対象が重複しており、
 総合的な土石流対策を実施することにより事業効果が発揮される。

そのため、当事業により砂防堰堤及び溪流保全工の整備を行うことで、土石流等による被害軽減を図るもの
 である。

3) 事業により期待される効果

(1) 事業効果(災害関連事業等を含む)

保 全 人 家 : 37戸
 公 共 施 設 : 国道、市道、公民館、消防倉庫

(2) 費用便益比(災害関連事業等も含む)

費用便益比(B/C) : 7.66

2. 現在の状況

土 砂 災 害 防 止 法 : 土砂災害警戒区域の指定済
 現 況 溪 床 勾 配 : 7.9° (1/7.2)
 災 害 履 歴 : 無し

3. 計画内容

1) 計画の内容

計 画 施 設 : 砂防堰堤N=1基・溪流保全工L=70m
 事 業 年 度 : 令和2年度～令和8年度(7年間)
 全 体 事 業 費 : C=252百万円
 計 画 流 出 土 砂 量 : 2,834m³
 土 砂 整 備 率 : 現況0%→計画100%

2) 上位計画との整合

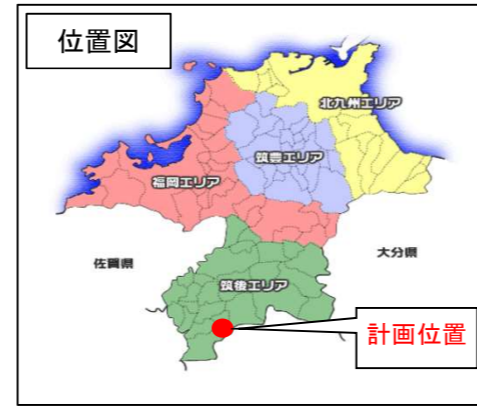
整備計画等への位置づけ : 福岡県地域防災計画に土砂災害危険箇所「土砂災害
 (特別)警戒区域」として位置づけている。

4. その他特記事項

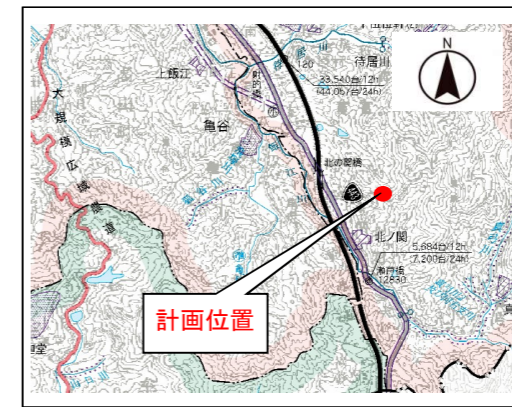
1) 事業に対する要望・協力体制

事業に対する要望書が提出されており、土地の立ち入りなど円滑に進んでいることから、
 地元の協力体制は整っている。

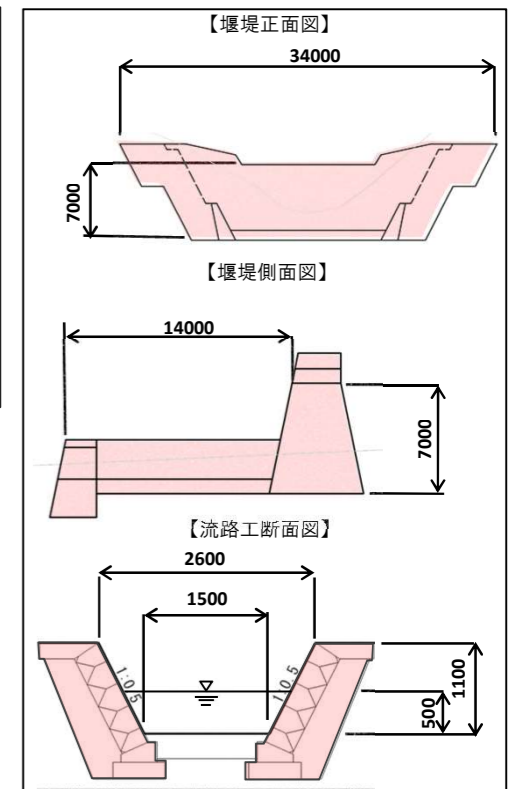
【位置図】



【管内図】



【構造図】



【事業概要図】

